

## はじめての木造施設



2013 年 3 月竣工予定の公立の総合こども園の 0-2 歳児保育園舎です。既設幼稚園内に増設するプロジェクトで、市の施設としては初めての純木造の建物です。木造を多く手掛ける構造設計者/西野敦子氏の協力で、無垢の木材にこだわった在来工法の「木」がいっぱいの園舎です。部屋の中央には園名に由来する「樟」の大黒柱をシンボルツリーとして使いました。少し皮を剥ぐと懐かしい樟脳の香りがするはずです。本当は地元の木を使いたいのですが、残念ながら全く山の無い市であり、奈良吉野の素晴らしい杉・桧を使う予定です。市担当者の木造園舎実現の強い思いを受けとめた設計です。 2012・11 株式会社エーアンドシー設計

